日本キリスト教団東金教会〔２６〕

2019年6月23日 聖霊降臨節第３主日礼拝

年度目標　《キリストに根を下ろして生きる》

聖　句　キリストに根を下ろして造り上げられ、教えられた通りの信仰をしっかり守って… コロサイ2章7節

【礼拝式次第】

司式	森川	
奏楽	中村	
受付	澤本	
案内	王	
名札係	藤田	
礼拝感謝祈祷	岡村	
〃　〃	井上	
前奏	中村	
讃美歌	22	一同
使徒信条	566	〃
交読文	23	司・会衆
主の祈り	564	一同
聖書	コロサイ書	司会者
	４章１５節～１８節	
祈祷	森川	
新聖歌	185	一同
み言葉の伝え	中村	
〈委ねられた務めに意を用いて〉		
讃美歌	533	一同
献金		
礼拝感謝	岡村	
〃　〃	井上	
報告	森川英男	
頌栄	541	一同
祝祷(派遣)	中村征一郎	
後奏	新聖歌58	聖歌隊

【集会案内】

聖書研究祈祷会　６月２６日(水)午後７:３０～
早天祈祷会　月～金7:00-(土/日/祭日除く)
山田台集会　６月２５日(火)午後７時半～
ＣＳ教師会及びＣＳ説教準備会　本日礼拝後
聖書輪読会　６月３０日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷会　６月３０日(日)10:25-10:30

【報告】

☆次週６月３０日は梅田　先生が説壇ご奉仕の予定です。お覚え下さい。又、当日は千葉支区の日として第二献金がございます。第二献金は支区内の助けを必要としている教会の御用に用いられます
☆７月１日は支区伝道協議会が千葉教会で持たれます。参加希望者は朴牧師まで申出下さい。
☆７月７費は教会清掃日です。お覚え下さい。
☆７月１６日(月・海の日)「東総分区教会の交わり」がメーヤー館でもたれます。今年は聖書翻訳の歴史および共同訳聖書についての学びです。お覚え下さい。
☆今年の教会学校一日夏期学校は7月26日(金)持たれます。お覚え下さい。

【定期長老会報告】

日時…６月２日　場所…教会事務室
出席…中村牧師　朴牧師　森川　(書記)
井上　武田　土屋
議事…
①教会・幼・保行事予定(6/30ＣＳ花の日・千葉支区の日・礼拝説教/梅田與四男先生
第二献金　7/1支区伝道協議会--千葉教会
7/2東総分区牧師会--長生教会　7/6幼・保保育参観日　7/15東総分区教会の交わり--メーヤー館　7/19幼稚園２学期終了式
②6/2より送迎開始
③礼拝委員会引継の件

【分区・支区・教区報告】

○支区常任委員会　7/1 17:30～ 於・西千葉
○東総分区牧師会　7/2　10:30～　於・長生

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(6/16)	15	32	47
聖研祈祷会(6/19)			
聖書輪読会(6/16)	2	4	6
教会学校(6/16)	7	24	31

早天祈祷会			
日	男	女	計
6/16	1	1	2
6/17	1	1	2
6/18	1	1	2
6/19	1	2	3
6/20	1	1	2

主日礼拝献金(６/16)……３２,８８６円
教会学校献金(６/16)……１０,２６０円

【今日のメッセージ】

題　［委ねられた務めに意を用いて］
聖　書　コロサイ書４章１５節～１８節
1.ラオデキアの教会

2.ニンファ

3.アルキポ

4.パウロ

【次週(６月３０日)礼拝案内】

題　〈キリストへの服従〉
聖　書　ルカ福音書９:５１～６２
交読文　２４
讃美歌　１６２番　５０９番
新聖歌　４０４番

【次週(６月30日)礼拝式当番者】

御言葉の伝え	…	梅田
司式者	…	宮田中
奏楽者	…	中村
受付者	…	王
案内者	…	三枝
名札当番	…	藤田
礼拝感謝祈祷	…	戸波
〃　〃	…	藤田
ｃｓお話し	…	森川
会堂清掃者	…	幼稚園教諭
〃　〃	…	
花係	…	中村
看板書き	…	澤本

【聖書から】

「しかし、悪霊があなたがたに服従するからと言って、喜んではならない。むしろ、あなたがたの名が天に書き記されていることを喜んでなさい。」
ルカによる福音書一〇章二〇節

宣教のために派遣されていた七二人が、帰ってきて喜んで報告した内容は「(イエス様の)お名前を使うと、悪霊さえも私たちに屈服」するという事でした。まさに悪霊共を屈服させた自分たちの体験の報告にしか見えないものでした。しかし、主イエスが彼らを派遣したのは、七二人の実力を試すためでもありません。町々、人々に福音を知らせ、様々な霊の支配にある人々を解放し、回復させるために派遣したのでありました。彼らが見たのは、自分たちに屈服する悪霊たちでありましたが、主イエスが彼らの働きを通してご覧になったのは、「サタンが稲妻のように天から落ちる」(一八節)様子でありました。「天から落ちる」とは、天に属するものであるサタン、地上の被造物に勝るものとしてその力を行使して人々を脅かすもの、それ故に人々が抱く恐怖心で人間を隷属させようとする。サタンは自ら神様に背くようにかりか、人々を惑わせて神様に敵対するようにに働くのであります。そのサタンが天から真っ逆さまに落とされてしまう。もはや人々を脅かすような天的存在とは認められない。主イエス・キリストの名によって。七二人が何か自分たちの特別な威力を示しているかのように感嘆している中主イエスの名の威力に驚いている人々がサタンの力から解放される瞬間をご覧になったのであります。だからこそ、個人的な体験として喜ぶのではなく、派遣された主の御心を知り、主と共に喜ぶものでありたい。二一節に記されているように、主イエスは「聖霊によって喜びにあふれて」神を賛美し、私達の救いのために父なる神、また御子がどういう存在であるかを思い巡らせてくださいました。どうか、聖霊なる神の御働きに支えられて私達も主の喜びに加わり味わう者であるよう祈ってまいりましょう。

―六月一六日　朴牧師説教―

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。